



NEWS 公益社団法人武雄法人会様から
寄附をいただきました

10月15日、公益社団法人武雄法人会様のご厚意により、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために非接触式検知器サーモマネージャー5台をご寄附いただきました。

市役所を訪れた馬渡洋三会長は「税の作文や出前講座等がかかわりのある小中学生のために役立ててほしい」と話され、小松市長は「今、学生たちは行事も十分にできず我慢を強いられている。子どもたちのために役立てたい」と感謝を述べました。

いただきました寄附は、教育委員会を通じて各中学校へと配置し、活用させていただきます。

この度のご寄附、誠にありがとうございました。



(市内男性最高齢者 川崎益見さんご夫妻)

NEWS 敬老の日～長寿をお祝いしました～

「敬老の日」にちなみ、市内最高齢者の方の長寿をお祝いしました。

市内男性最高齢者は103歳の川崎益見さんです。また、今年度100歳以上の方(9月1日基準日)は71名です。

永きにわたり家族や社会に尽くしてこられた皆さまに敬意を表し、心より感謝いたします。

市では、高齢者の皆さまが元気で生き生きと暮らしていただけるよう高齢者施策に力を入れていきます。

皆さま、これからもお元気で長生きしてください。



NEWS 「災害発生時等におけるCSO等ボランティア団体との連携・協力に関する協定」を締結しました

10月18日、佐賀災害支援プラットフォーム様(以下SPF)と「災害発生時等におけるCSO等ボランティア団体との連携・協力に関する協定」を締結しました。

SPFは「人」「もの」「資金」「情報」等の資源の支援を被災地と調整しながら、災害において誰一人取り残されない支え合う社会づくりを目指す団体です。

協定締結により、被災者からの様々なニーズに寄り添い、避難生活と生活再建を円滑に行うことを目指します。

また平時においても、訓練や計画作成等への支援及び会議、講座への講師やアドバイザーとしての支援など、地域防災の強化が期待されます。



NEWS 歌声自慢集う！
NHKのど自慢が開催されました

10月10日、武雄市文化会館で「NHKのど自慢」が開催されました。「NHKのど自慢」は、視聴者参加型の生放送番組で、1946年より放送されている長寿番組です。

応募総数はなんと252組。その中から予選を勝ち進んだ18組が出演し、思い思いの歌を披露しました。

ゲストには田川寿美さん、純烈のメンバーが登場し、会場を盛り上げました。

8月の大雨災害がありましたが、武雄が復興に向かっていく姿を全国に発信できる機会となりました。会場にお越しの皆さま、テレビで応援して下さった皆さま、本当にありがとうございました。